

北九州市 子ども・子育て支援に関する市民アンケート 【就学前児童用B】

令和6年1月 北九州市子ども家庭局

アンケート調査へのご協力をお願い

北九州市では、「子どもの成長」と「子育て」を地域社会で支え合う“まちづくり”を基本理念とした「元気発進！子どもプラン（第3次計画）【計画期間：令和2年度～6年度】」を策定し、本市の子どもの育成や子育て支援に関するさまざまな取り組みを進めています。

このたび、現在の計画終了後の次の5年間（令和7年度～11年度）に向けた次期計画を策定するにあたっての参考とするため、大規模なアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、子育て家庭の現状やニーズを把握するとともに、皆さまからの率直なご意見をお聞かせいただき、本市の今後の子育て環境の充実に反映させていくための、とても大切な調査となります。

質問項目が多く、お手数をおかけしますが、本市の子育て支援をより良いものにしていくため、是非ご協力いただきますよう、お願いいたします。

☆回答方法は次の2つからお選びいただけます。

- ① オンラインでご回答いただく場合
別紙のQRコードから回答フォームにアクセスし、ご回答をお願いします。
- ② 郵送でご回答いただく場合
本調査票のご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。



令和6年1月31日（水）までに回答、もしくは投函してください。

☆このアンケートは、住民基本台帳の中から、令和5年12月12日現在で0歳から5歳のお子さんを無作為に3,000人抽出し、その保護者の皆さまにご協力をお願いするものです。

☆ご回答いただいた内容は、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。次期計画の検討にのみ利用させていただきます。また、次期計画が策定されましたら、市民の皆さまにも分かりやすい形で公表いたします。

本調査に関することや、ご不明な点についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉

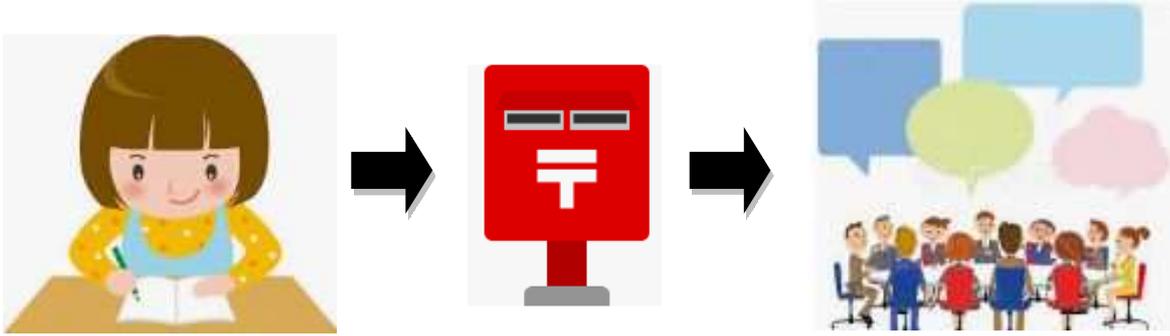
北九州市子ども家庭局総務企画課（北九州市小倉北区内1-1）

電話:093-582-2280 FAX:093-582-0070

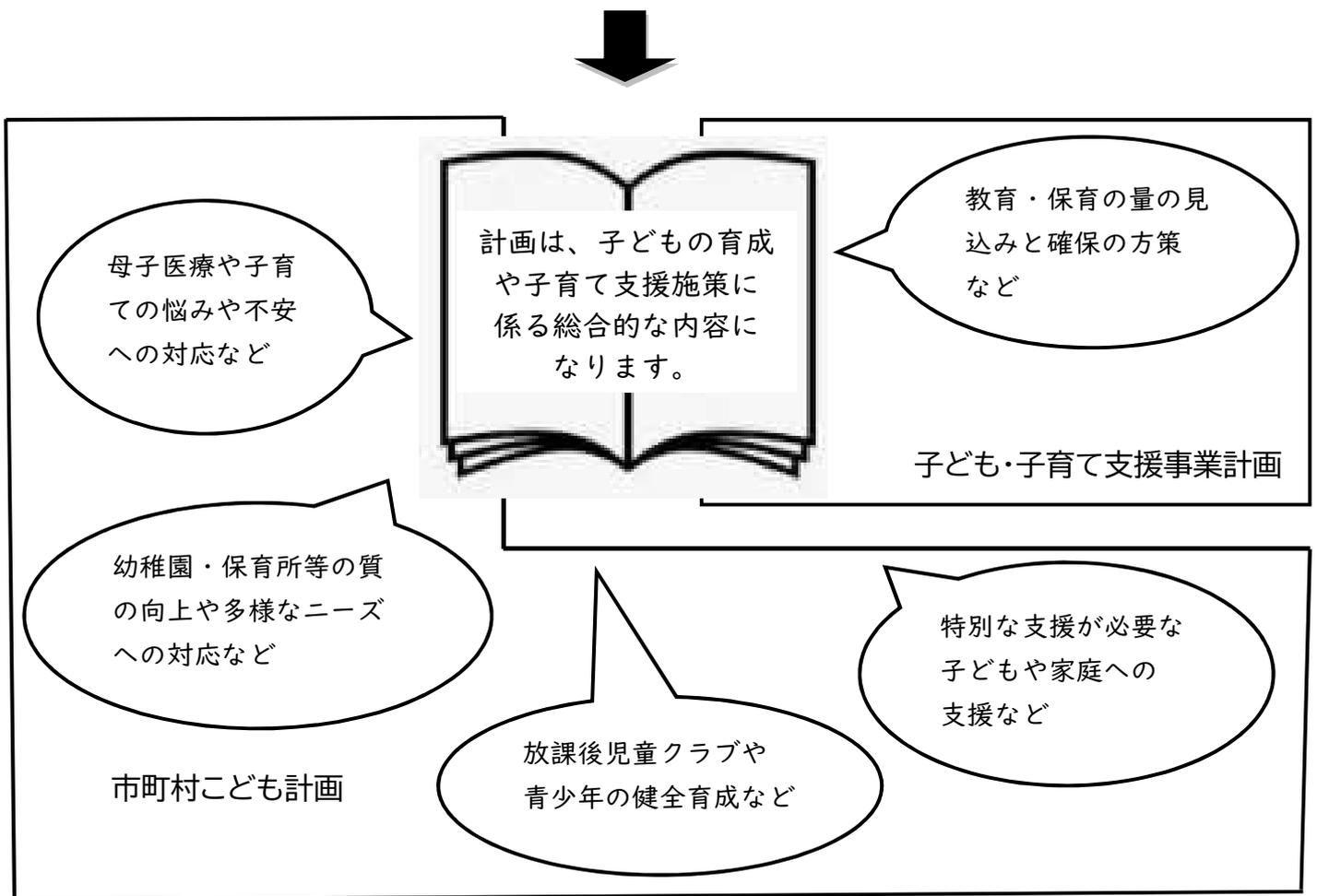
※参考：「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」のホームページはこちらから
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shisei/11500078_00002.html



いただいたご回答は、市の子育て支援施策に生かされます。



調査票にご記入いただき、ご提出いただいたご意見は、子ども・子育て会議などを経て、次期の子育て支援施策に係る計画になります。



ご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご回答ください。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく数が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

<北九州市> 子ども・子育て支援に関する市民アンケート(就学前児童用B)

このアンケートにご記入いただく方について

問1 あて名のお子さんからみた、あなたの続柄について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父 2. 母 3. 祖父 4. 祖母 5. その他()

1. あて名のお子さんご家族の状況について

問2 あて名のお子さんのお住まいの区として、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 門司区 2. 小倉北区 3. 小倉南区 4. 若松区
5. 八幡東区 6. 八幡西区 7. 戸畑区

問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。
(元号を○で囲み、□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

平成・令和 □ □ 年 □ □ 月 生まれ

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数をご記入ください。

□ □ 人

問5 あて名のお子さん同居または近居(概ね30分以内程度(*)に行き来できる範囲)している方について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。また、あて名のお子さん同居している家族全員(保護者とあて名のお子さんを含む)の人数をご記入ください。

*徒歩か車かなどの交通手段を問いません。

1. 父母同居 2. 父同居(ひとり親家庭) 3. 母同居(ひとり親家庭)
4. 祖父母同居 5. 祖父母近居 6. その他()

同居家族全員 □ □ 人

問6 平日、あて名のお子さんの父母がそれぞれ家事や育児にどの程度の時間を費やしているかお答えください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

【母親】

ア. 家事(料理、洗濯、掃除、買物など)をする時間
 仕事のある日 □ □ 時間 □ □ 分 仕事のない日 □ □ 時間 □ □ 分

イ. 育児をする時間
 仕事のある日 □ □ 時間 □ □ 分 仕事のない日 □ □ 時間 □ □ 分

【父親】

ア. 家事(料理、洗濯、掃除、買物など)をする時間
 仕事のある日 □ □ 時間 □ □ 分 仕事のない日 □ □ 時間 □ □ 分

イ. 育児をする時間
 仕事のある日 □ □ 時間 □ □ 分 仕事のない日 □ □ 時間 □ □ 分

問6-1 世帯全体の年収はいくらですか。あてはまる番号1つだけ○をつけてください。

1. 300万円未満 2. 300～500万円未満 3. 500～700万円未満
 4. 700～1,000万円未満 5. 1,000万円以上

2. あて名のお子さんの生活状況について

問7 あて名のお子さんの先週1週間の、平均的な起床時刻、就寝時刻、睡眠時間について、□内に具体的な数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

起床時刻 □ □ 時 □ □ 分頃
 ※保育所や幼稚園などが無い日
 起床時刻 □ □ 時 □ □ 分頃

就寝時刻 □ □ 時 □ □ 分頃
 ※保育所や幼稚園などが無い日
 就寝時刻 □ □ 時 □ □ 分頃

平均睡眠時間 □ □ 時間くらい

問8 あて名のお子さんは、先週1週間で、何日朝食を食べましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に3, 4日 |
| 3. 週に1, 2日 | 4. ほとんど食べない |
| 5. 離乳前 | |

問9 あて名のお子さんは、週にどのくらい歯磨きをしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 1. 毎食後+寝る前(計4回) | 2. 毎食後(計3回) |
| 3. 1日2回程度 | 4. 1日1回程度 |
| 5. 不定期 | |
| 6. 歯磨きを始める時期がきていないので、まだしていない | |

問10 あて名のお子さんに、絵本の読み聞かせをしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3, 4日 |
| 3. 週に1, 2日 | 4. ほとんどしない(まだしていない) |

問11 あて名のお子さんが、1日に、携帯電話・スマートフォン、タブレット等を使用する時間は合計でどの程度ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 全くない | 2. 1時間未満 |
| 3. 1時間以上3時間未満 | 4. 3時間以上5時間未満 |
| 5. 5時間以上 | 6. わからない |

問12 あて名のお子さんは、平均すると1日どのくらい、屋外で遊びますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
(平日)

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1. 外ではほとんど遊ばない | 2. 1時間未満 | 3. 1時間から2時間程度 |
| 4. 2時間から3時間程度 | 5. 3時間から4時間程度 | 6. 4時間以上 |

(休日)

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1. 外ではほとんど遊ばない | 2. 1時間未満 | 3. 1時間から2時間程度 |
| 4. 2時間から3時間程度 | 5. 3時間から4時間程度 | 6. 4時間以上 |

3. 子育てに関する状況について

問13 子育てに関して、悩みや不安などを感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 非常に感じる | 2. やや感じる |
| 3. あまり感じない | 4. 全く感じない |
| 5. わからない | |

問14 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 4. 子どもとの時間を十分にとれない |
| 5. 子どもの教育に関すること |
| 6. 子育ての経済的な負担が大きい |
| 7. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する |
| 8. 配偶者・パートナーの帰宅時間が遅い |
| 9. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 10. 仕事や自分のやりたいことが十分できない |
| 11. 子どものインターネットやSNSとの接し方の |
| 12. 子どもの遊び場所(公園や施設等)の |
| 13. その他() |

問15 あなたには、あて名のお子さんの子育てをする上で、相談できる人(家族を含む)はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる／ある | 2. いない／ない |
|----------|-----------|

問15-1 問15で、「1. いる／ある」に○をつけた方におうかがいします。あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなたに(どこに)相談していますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、きょうだいなど) |
| 3. 友人や知人 | 4. 隣近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所、幼稚園等の保護者の仲間 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 幼稚園・保育所、学校の先生等 |
| 9. かかりつけ医、看護師 | 10. 区役所等の公的団体の職員 |
| 11. SNSやアプリを使った相談窓口 | 12. 24時間子ども相談ホットライン(子ども総合センター) |
| 13. 民間やNPOの相談窓口(チャイルドライン北九州、北九州いのちの電話など) | |
| 14. その他() | |

問16 子育てを楽しんでいると感じることはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|----------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. やや感じる | 3. あまり感じない |
| 4. ほとんど感じない | 5. わからない | |

問17 子育てに関する情報を、普段どこから入手されていますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| 1. 親族や友人、知人など | 2. 保健師等による家庭訪問 |
| 3. 保育所、幼稚園など | 4. 区役所や市の窓口 |
| 5. 市民センター、図書館などの公共施設 | 6. 市政だよりなどの市の発行物 |
| 7. テレビ、ラジオ | 8. 新聞 |
| 9. ホームページ等のインターネットサイト | 10. 子育て支援アプリ |
| 11. X(旧Twitter)、Instagram、LINE等のSNS | 12. 本、雑誌 |
| 13. 無料で配布される地域の情報誌 | 14. わからない |
| 15. その他() | |

問18 今後、行政が子育てに関する情報を発信する方法として、より力を入れてほしいのは何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------------------------|
| 1. 保健師等による家庭訪問 | 2. 保育所、幼稚園等からのお知らせ |
| 3. 区役所や市の窓口での説明 | 4. 市民センター、図書館等の公共施設でのお知らせ |
| 5. 市政だよりなどの市の発行物 | 6. テレビ、ラジオ |
| 7. 新聞 | 8. ホームページ等のインターネットサイト |
| 9. 子育て支援アプリ | 10. X(旧Twitter)、Instagram、LINE等のSNS |
| 11. 本、雑誌 | 12. 無料で配布される地域の情報誌 |
| 13. 特になし | 14. その他 () |

問18-1 北九州市の子育て施策の情報発信について、あてはまる番号に○をつけてください。

(発信手段:どれか1つに○)

1. ホームページやSNS、アプリ等を中心に発信してほしい
2. ホームページ、SNS、アプリに加えて冊子やチラシなどもあった方がよい
3. 冊子やチラシなどを充実してほしい

(改善してほしい点:3つまで○)

1. 自分の欲しい情報にすぐにたどり着けるようにしてほしい
2. デザインやレイアウトを見やすくしてほしい
3. 情報発信の頻度を増やしてほしい
4. 内容をもっと簡潔にほしい
5. 内容をもっと詳しくほしい
6. その他 ()

(知りたい情報:3つまで○)

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子のしつけや知育に関すること
4. 保育所や幼稚園などに関すること
5. 子の一時預かりに関すること
6. 子が遊べる施設や場所に関すること
7. 子が参加できるイベントに関すること
8. 育児サークルなどに関すること
9. 子育て相談窓口に関すること
10. 子育て講座や講演に関すること
11. 手当や助成に関すること
12. その他 ()

問19 あなたにとって、「希望している子どもの数」と「実際に予定している子どもの数」は何人ですか。□内に数字を記入してください。

【希望している子どもの数】

□人

【実際に予定している子どもの数】

□人

問19-1 問19で「希望している子どもの数」よりも「実際に予定している子どもの数」が少ない方にうかがいます。その理由はどのようなことですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育ての身体的な負担が大きいから
2. 子育ての精神的な負担が大きいから
3. 配偶者や周りのサポートが少ないから
4. 子育てにお金がかかるから
5. 収入や先行きに不安があるから
6. 年齢的な理由で望んでいないから
7. 健康上の理由で望んでいないから
8. 自分のやりたいことができなくなるから
9. 社会がどうなるかわからず、生まれてくる子どもの将来が不安だから
10. その他 ()

4. 今後の北九州市の子育て支援について

問20 今後、子育て支援の充実に向けて、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 安心して妊娠・出産、子育てできる医療体制
2. 子どもの健全な発育に資する、乳幼児の健診や相談などの保健サービス
3. 子育ての不安や悩みを気軽に相談したり、学習できる場所
4. 子育てサークルなど地域での自主的な子育て活動への支援
5. 子育て家庭が利用しやすい、公園や子育て支援施設等
6. 子育て家庭が外出した際に困らない環境づくり(段差、トイレ、授乳・オムツ替の場所等)
7. 入所・入園しやすく、多様なニーズにこたえられる保育所・幼稚園など
8. 安心して子育てと仕事を両立できる職場環境
(職場における子育て支援、子育て家庭に対する理解など)
9. 公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する配慮
10. 子育てに関する公的な経済的支援
11. 子育て支援に関する情報を気軽に入手できる体制
12. その他 ()

問20-1 子どもが健全に成長するためには、子どもにどのような体験が必要ですか。あてはまる番号2つまで○をつけてください。

1. 子ども同士で遊びやスポーツなどの活動をすること
2. 大人とともに学校や地域の行事に参加すること
3. 地域の方や年配の方から、伝統的な工芸や遊びを習うこと
4. 自然の中でキャンプや川遊びなどの自然体験をすること
5. コンサートや美術館、博物館等で芸術鑑賞をすること
6. 学校以外での他学年の人や他の地域の人と交流をすること
7. インターネット等を使って、様々な考えの人と交流すること
8. その他 ()

問21 産後半年くらいの間に利用できる育児・家事サービスについて、ほしい(ほしかった)ものは何ですか。該当する番号に2つまで○をつけてください。

1. 育児・家事ヘルパー
2. 上の子どもの世話
3. 助産所などで日中、親子が休める所
4. 助産所などで宿泊して親子が休める所
5. 助産師による訪問母乳ケア・育児指導
6. 子どもを預かってくれる所
7. 特になし
8. その他 ()

問22 あなたは、子育てが地域(*)の人に支えられていると感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

*地域とは、ご近所、自治会・町内会、市民センター・親子ふれあいルームや児童館等です

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらかといえば感じていない
4. ほとんど感じていない
5. どちらともいえない
6. わからない

問23 北九州市では、子育ての援助を行いたい会員と子育ての援助を受けたい会員とで組織をつくり、保育所や幼稚園、放課後児童クラブ等への送迎を行うファミリーサポートセンター事業(ほっと子育てふれあい事業)を行っています。この事業について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 知っているし、利用したことがある
2. 知っているが、利用したことはない
3. 知らない

問23-1 ほっと子育てふれあい事業が利用できる場合、利用希望の番号に○をつけ、その希望する日数を記入してください。

1. 利用したい 日/月
2. 利用する必要はない

問24 この1年間に、保護者の用事や仕事、育児疲れなど、宛名のお子さんを同居していない親族や知り合い、施設に泊りがけで預けたことがありましたか。あてはまる番号全てに○をつけ、その宿泊数を記入してください。

1. 泊りがけで同居していない親族や知り合いに預けたことがあった 泊
2. 泊りがけで施設に預けたことがあった 泊
3. 子どもを用事や仕事に同行させた 泊
4. 子どもだけで留守番をさせた 泊
5. そのような状況になったことはない

問24-1 北九州市では、保護者が一時的に家庭での養育が困難になった場合に、その児童を児童養護施設や乳児院でお預かりする、親子短期支援事業（ショートステイ事業）を行っています。この事業について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 知っているし、利用したことがある | 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らない | |

【親子短期支援事業(ショートステイ事業)】
保護者が入院や通院、出張、育児疲れや不安などを理由に一時的に家庭での養育が困難になった場合に、その児童を児童養護施設や乳児院で宿泊を伴ってお預かりできます。利用には利用料が必要となる場合があります。詳しくは区役所保健福祉課へお問い合わせください。

問24-2 問24-1で「2」に○をつけた方にうかがいます。子どもの預け先としてショートステイ事業を利用しない理由はなんですか。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. これまで泊りがけで預ける状況がなかった | 2. ショートステイ以外に預け先があった |
| 3. 親族や知り合い以外に泊りがけで預けるのは不安だ | 4. ショートステイ先に空きがなかった |
| 5. その他 () | |

問24-3 ショートステイ事業が利用できる場合、利用希望の番号に○をつけ、その希望する日数を記入してください。

- | | |
|--------------|---|
| 1. 利用したい | <input type="text"/> <input type="text"/> 日/年 |
| 2. 利用する必要はない | |

問25 子どもの遊び場について(特に近所)、日ごろ感じていることはありますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 思いきり遊ぶための十分な広さがない |
| 2. 大きな声を出して遊ぶと騒々しいと怒られる |
| 3. ボール遊びができないなど禁止されていることが多い |
| 4. 遊具の種類や数が不足している |
| 5. 遊具が古く危険である |
| 6. トイレがない |
| 7. ゴミや雑草など日ごろの手入れが届いていない |
| 8. 遊び場に同じ歳くらいの子どもがいない |
| 9. 周辺の見通しが悪く安心して遊べない |
| 10. 近くに遊ぶところがない |
| 11. その他 () |

問26 お子さんと外出する際に、困ることや困ったことはありますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 歩道が狭く、段差などで通行に支障がある
2. 歩道や信号がなく、安全に通行できない
3. 公共交通機関やお店などでベビーカーの通行に配慮されていない
4. 授乳やオムツ交換ができる施設が少ない
5. 小さな子どもの食事に配慮された場所が少ない
6. 明かりが少なく暗い場所があり危険を感じる
7. 子どもが大きな声を出したり走ることがあり、周りの視線が厳しい
8. 重い荷物やベビーカーの移動など困っているときに手を貸してくれる人が少ない
9. その他 ()

問27 あなたは、今後男女がともに子育てをしていく「共育て」の推進のためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで○をつけてください。

1. 「男は仕事、女は家庭」など性別による固定的な役割分担の意識を改めること
2. 夫婦の間で十分に話し合い、家事などを分担すること
3. 家事や育児を男女で分担するような育て方や教育をすること
4. 労働時間短縮や育児に関する休暇・休業制度を普及させること
5. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設けること
6. 育児に関連する休暇・休業制度を利用しやすい職場環境を整備すること
7. その他 ()

問28 あなたが、日ごろ、子育てについて感じていること、市に対する要望(新しい事業に対する要望など)があれば、自由にお書きください。

**以上で、すべての質問を終了しました。
調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。**